

令和8年度 潮田地区センター 事業計画書

1 鶴見区民地域活動協会の活動方針

鶴見区民地域活動協会は、鶴見区自治連合会が設立した NPO 法人として、地域密着型の組織運営と地域のネットワーク力を活かした事業展開・交流促進を通じて「みんなとつながるまちづくり」を進めるため、次の方針にそって活動します。

■地域課題解決に向けたコーディネート機能の向上

子育て世帯や青少年、高齢者、障害者など誰にとっても心地よい居場所づくりを行うとともに、区民や地域が抱える悩みや課題を解決するために区役所や市民利用施設、関係団体等が効果的に連携できるよう地域のつなぎ役になることで、地域で安心・元気に暮らせるまちづくりを目指します。

■将来を担う地域の人材発掘と育成

将来の地域活動の担い手になるきっかけとなるよう、鶴見の魅力や地域の活動の情報を積極的に発信し、区民の地域への関心と愛着を高めます。

(1) 地域に信頼される市民利用施設の管理運営

- ・地域の特性やニーズの把握に努め、安全で快適な施設管理運営と質の高いサービス提供を行います。
- ・地域からの職員採用や運営協議会委員の選任により、地域密着型の施設運営を行います。
- ・利用者や地域の声を多様な手段で聴取し、施設運営やサービス向上につなげます。

(2) 地域交流、まちづくりへの支援

- ・地区センターが位置するエリアの連合自治会長を担当役員として配置し、5つの地区センターを核として近隣のコミュニティハウス、こどもログハウスと連携した事業を展開します。
- ・自治会町内会や地域活動団体等と協力・連携して、こどもを含む全世代を対象に魅力ある指定事業や心地よい居場所づくりを推進します。また、協会施設合同の事業を実施します。
- ・新刊書、絵本の積極的購入により魅力ある図書貸出し事業を推進し、「地域の貸本屋」を目指します。

(3) 時代の変化への対応

- ・インターネット予約の利用促進や SNS を活用した情報発信、Wi-Fi 環境の提供など引き続き利用者の利便向上に取り組みます。
- ・少子高齢化への対応や利用者ニーズの多様化、多文化共生の推進などに対応するため、地域団体及び近隣の施設等と連携して、誰もが利用・参加しやすい事業運営を進め



地区センター圏域図(半径約 1km)

ます。

(4) 行政との協働事業の展開

・施設の維持管理、災害時対応、地域福祉保健計画（あいねっと）の推進、自治会の加入促進など市や区の重要施策に連携して取り組みます。また、区民祭りなどの区主要行事、地域行事等にも積極的に参加・協力します。

(5) 感染対策に配慮した運営

・新型コロナ対応での経験を活かして、引き続き感染対策に配慮しながら事業の実施とサービスの工夫に努めます。また、利用者に混乱等が生じないよう丁寧な広報を行います。

(6) 計画推進のための組織運営

・指定管理選定で提案した収支計画に基づいて、利用料金収入や事業収入等の増加を図ります。また、協会のスケールメリットを活かして、人件費や管理事務を一本化し、経費の削減と執行の効率化を進めます。

・光熱水費の高騰や施設の修繕対策では、引き続き、節減や計画的な事務執行に努め、区役所とも緊密に連携を取って対応します。

・職員配置は必要最小限とし、各職員が意欲・能力を最大限に発揮できるよう人材の育成や処遇の改善、職場環境の整備に取り組みます。

(7) 鶴見区制 100 周年及び GREEN×EXPO 2027 に向けた機運醸成

・2027 年に迎える鶴見区制 100 周年と横浜市で開催される GREEN×EXPO2027 を盛り上げるため、関係事業に積極的に協力します。

(8) 指定管理者選定の準備等

・今夏に予定されている指定管理者選定に当たっては、担当理事等と相談しながら、各館の協力を得て準備を進めます。

2 潮田地区センター管理運営の基本方針

潮田地区センターは、主に潮田地区の住民が自主的に活動し、相互交流を深める場として利用する施設です。

潮田地区は、京浜工業地域に隣接し歴史があり下町気質で人情味のあふれるまちです。また、沖縄や南アメリカに繋がる人々が多く居住する多文化共生のまちでもあります。

一方で、平成になってからマンション等の建設が進み、新しい住民が住むようになっています。鶴見工業高校跡地に看護学校、病院、老人ホームなどが開設されて、まちが変化しています。また、鶴見区内でも少子・高齢化が進んでいる地区であり、健康・福祉課題の大きな地区でもあります。

そこで、潮田地区センターは、潮田 5 地区のあいねっと推進・地域の活性化・多文化共生を関係機関と連携して支援しています。

令和 8 年度は空調設備の更新工事、料理室の消防設備の修繕工事を予定しています。工事中は、部屋の利用が制限されることになります。利用者に早期に周知することで、ご

不便を最低限になるよう努めます。併せて安全・安心に利用していただけるように配慮します。さらに、様々な事業を通してより一層、地域の方に親しめる施設として運営していきます。

3 運営体制

(1) 人員体制

館長、副館長、統括主任、主任は各 1 人、スタッフは交代制で 14 人の計 18 人体制で施設運営を行います。

主任以上の職員 1 人以上とスタッフ 2 人が常時勤務する体制をとります。

(2) 個人情報保護及び研修体制

「個人情報の保護に関する法律」及び「横浜市個人情報の保護に関する条例」を遵守するよう職員研修を実施します。

個人情報の収集は必要最小限とし、適切な管理、目的外利用の禁止など指導を徹底していきます。また、職員のスキルアップのために、内部研修のほか、協会主催の研修や外部研修に積極的に参加していきます。

(3) 緊急時の体制と対応計画

ア 鶴見区と締結した災害時の施設利用についての協定に基づき対応します。

イ 潮田交流プラザ（潮田地区センター・潮田地域ケアプラザ・国際学生会館）の防災体制の確立

合同の防災計画策定

緊急時の 3 館連携した対応

3 館合同防災訓練（避難誘導・消火器・AED 等）

ウ 緊急時には緊急時連絡網に基づき近隣在住職員がすみやかに集合できる体制を確立

エ 自動販売機は防災ベンダー対応機を設置するとともに、防災備蓄庫を設置

オ 地元防災拠点の運営委員（地元町会長、学校長）が本施設の運営協議会委員であるので、非常時に臨機応変に対応が可能な体制を確保

カ 危機管理マニュアルに即し職員指導を行っていきます。

キ 不審者対策は、防犯システムの設置、小・中学校や少年補導員などとの情報交換・連絡を密にすることで対応していきます。

4 施設の運営計画

新型コロナウイルスは、令和 5 年 5 月に感染症法上の位置付けが 2 類から 5 類への変更されたことにより、施設運営の制限はなくなりました。

しかし、子どもの利用は戻りつつありますが、地域の高齢化が進展しているため、運動系の団体は増加していますが、高齢者主体の文化系は活動を休止する団体が増加しており、コロナ前の状況に戻すことは困難です。

そこで令和 8 年度は、潮田地区の人口構造等の変化、ポストコロナの環境変化等を考

慮した新規指定事業の実施や、体育室の利用制限の見直し等により新規団体を発掘していきます。そして多くの方への情報発信基地を目指します。

また、小さなニーズを大切にすることにより稼働率を高めて、利用料金収入を確保します。

令和8年度見込み：稼働率 52% 利用料金収入 3,358,000 円

(1) 運営内容

公民館、児童館、図書館、体育館の機能のある生涯学習施設として、様々な人々が集い、交流する活動拠点となることで、地域コミュニティの醸成と地域連帯意識の形成を図ります。

ア 貸館事業

・個人利用

予約なしに無料で、誰もが気軽に利用できる貴重な場です。

ロビー：歓談・こどもの第3の居場所

プレイルーム：乳幼児の保護者支援、新しい遊具を設置

娯楽コーナー：囲碁・将棋を通じた交流の場を提供します。

学習室：静かな環境で読書・学習する場を提供します。

図書コーナー：文学以外の図書も充実することにより新規利用者を獲得します。

体育室(個人利用)：無料で気軽にスポーツのできる場を提供します。

・団体利用

地域住民の文化・スポーツなどサークル活動の場を提供します。

イ 指定事業

幅広いニーズに応えるため、多種・多様な事業を用意します。

ウ 地域支援事業

潮田地区の自治連合会の活動支援、あいねっと推進支援、多文化共生、地域課題の解決、地域活性化推進に取り組みます。

(2) 利用促進策

ア 広報・PR・情報発信

・SNSの活用、タウンニュース、YOUテレビへの情報提供など情報発信の強化

イ インターネット予約システムの普及促進による稼働率の向上

ウ 図書コーナーの充実

・幅広い図書、児童書・絵本を購入します。(一般書240冊、児童書・絵本60冊)

・従来の文学に加えて、歴史、経済、社会、自然科学、子育て、料理、芸術などバランスのある本棚とします。

・貸出・閲覧の無い古い本を処分して、本棚を見やすく整理します。

・こどもの本総選挙など、図書コーナーの新規利用に繋がる事業を実施します。

エ 団体利用の緩和

・当日の空き枠に限定して、団体登録をしていなくても利用を可能とします。

オ 共催指定事業の推進

- ・他施設、他団体との指定事業の共催を増やし、新規利用者を発掘します。

(3) 利用者ニーズの把握とサービス向上

ア 利用者ニーズの把握

- ・受付等での利用者からの日常的な意見聴取
- ・利用者アンケート、指定事業アンケート、ご意見箱、利用者会議
- ・定期的に訪問する学校関係者との意見交換
- ・地域で活動する関係者との意見交換
- ・運営協議会の意見や助言を踏まえて、施設運営に反映

イ 利用者サービスの向上

- ・会議室、ロビーへ Wi-Fi 環境の提供
- ・指定事業の一部を土曜日、日曜日に開催
- ・多種多様な指定事業開催
- ・体育室の個人利用枠でのバレーホールの追加(月 1 回)

(4) 横浜市重要施策に対する取組

- ・情報公開
館内掲示、受付、HP で公開
- ・人権尊重
スタッフの人権意識の向上、啓発
- ・障害者福祉政策
合理的配慮の提供、認知症理解研修
- ・環境への配慮
ルート回収への参画、ゴミの持ち帰り（ゴミ箱未設置）
- ・市内中小企業優先発注
設備管理、清掃委託、備品購入等の優先発注
- ・男女共同参画
女性の登用、男性が参加しやすい指定事業の企画実施
- ・多文化共生
「多文化共生のまちづくり宣言」を踏まえた施設運営
鶴見国際交流ラウンジ、ABC ジャパン、多文化共生つるみの会などと連携した事業実施
国際学生会館の留学生による国際理解講座
外国につながる人のコミュニティとの意見交換
- ・読書活動推進
図書コーナーは、歴史・地理・経済・社会・自然科学・芸術等のバランスのとれた書棚づくりを目指します。
近隣小学校の図書室と連携して、小学生の読書推進を図ります。

- ・ あいねっと推進支援
潮田 5 地区のあいねっと推進支援
- ・ 地域の活動拠点として、他の施設とともに地域の課題や情報の共有を図る体制
地区連合自治会の行事への参加、地域交流
あいねっと支援チームに参画
鶴見観光ネットワークづくり交流会への参加
巡回する教諭との意見交換
3 施設会（国際学生会館、地域ケアプラザ、地区センター）での情報共有

5 指定事業計画

(1) 基本的方針

- ・ 年齢、性別、国籍を問わず幅広い方々が参加しやすい多様な事業の実施
- ・ 自治会・町内会、保育園、学校、福祉保健センター、まちづくりなど地域の様々な団体と連携
- ・ 潮田地域ケアプラザ、国際学生会館との連携
- ・ 潮田公園コミュニティハウス、寛政中学校コミュニティハウスと連携
- ・ 子育て支援、高齢者支援、多文化共生、まちづくりなど社会貢献事業を実施
- ・ 時代や利用者のニーズの変化に対応した新規指定事業の実施
- ・ プレイルームを利用した指定事業の実施
- ・ 適正な参加費の設定

(2) 重点取組

- ・ 子育て支援・こどもの健全育成
- ・ 高齢者支援（健康づくり・社会参加・生きがい）
- ・ 多文化共生
- ・ 潮田交流プラザ秋まつり
- ・ 地域活性化・まちづくり支援
- ・ 潮田地区あいねっと推進支援

6 施設の維持管理計画

令和 8 年度は、平成 6 年 5 月（1994 年）の開館から 32 年目を迎えます。このため、経年劣化による建築・設備の不良が目立っています。今年度は、空調設備の更新工事と料理室の消防設備の修繕工事を実施します。

また、定期的な施設管理者点検、建築基準法第 12 条点検を実施し、問題点は、技術相談票等を活用して適切に対処します。安全・快適な環境維持及び長寿命化の観点から施設の維持管理に努めます。

令和8年度 「横浜市潮田地区センター」 収支予算書及び報告書

収入の部							(税込、単位：円)
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
指定管理料	44,718,000		44,718,000		44,718,000	横浜市より	
利用料金収入	3,358,000		3,358,000		3,358,000		
指定管理事業収入	891,000	0	891,000	0	891,000		
事業への参加料等	451,000		451,000		451,000		
印刷代	96,000		96,000		96,000		
自動販売機手数料	344,000		344,000		344,000		
雑入	1,000	0	1,000	0	1,000		
自主事業（A型・B型）収入 （自主事業還元分）	0		0		0		
その他	1,000		1,000		1,000		
収入合計	48,968,000	0	48,968,000	0	48,968,000		
支出の部							
科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明	
人件費	25,523,000	0	25,523,000	0	25,523,000		
給与・賃金	23,082,000		23,082,000		23,082,000		
社会保険料	1,800,000		1,800,000		1,800,000		
通勤手当	430,000		430,000		430,000		
健康診断費	31,000		31,000		31,000		
中退共	180,000		180,000		180,000		
事務費	1,756,000	0	1,756,000	0	1,756,000		
旅費	5,000		5,000		5,000	出張旅費	
消耗品費	500,000		500,000		500,000	事務消耗品費	
会議賄い費	10,000		10,000		10,000		
印刷製本費	0		0		0		
通信費	150,000		150,000		150,000	電話代・郵送料等	
使用料及び賃借料	167,000	0	167,000	0	167,000		
横浜市への支払分	82,000		82,000		82,000	指定管理事業の実施に係る目的外使用料	
その他	85,000		85,000		85,000	リース経費等	
備品購入費	0		0		0		
図書購入費	0		0		0		
施設賠償責任保険	16,000		16,000		16,000		
職員等研修費	6,000		6,000		6,000		
振込手数料	7,000		7,000		7,000		
リース料	120,000		120,000		120,000		
手数料	750,000		750,000		750,000		
諸費	25,000		25,000		25,000		
事業費	848,000	0	848,000	0	848,000		
指定管理事業費	848,000		848,000		848,000		
管理費	17,976,000	0	17,976,000	0	17,976,000		
光熱水費	6,804,000	0	6,804,000	0	6,804,000		
電気料金	6,168,000		6,168,000		6,168,000		
ガス料金	36,000		36,000		36,000		
水道料金	600,000		600,000		600,000		
清掃費	3,465,000		3,465,000		3,465,000	日常・定期清掃費	
修繕費	750,000		750,000		750,000		
機械警備費	224,000		224,000		224,000		
設備保全費	6,733,000	0	6,733,000	0	6,733,000		
冷暖房設備保守	1,703,000		1,703,000		1,703,000		
消防設備保守	132,000		132,000		132,000		
電気設備保守	1,025,000		1,025,000		1,025,000		
害虫駆除清掃保守	33,000		33,000		33,000		
電気工作物保守	133,000		133,000		133,000		
その他保全費	3,707,000		3,707,000		3,707,000		
共益費	0		0		0		
公租公課	950,000	0	950,000	0	950,000		
事業所税	0		0		0		
消費税	950,000		950,000		950,000		
印紙税	0		0		0		
その他（ ）	0		0		0		
事務経費（計算根拠を説明欄に記載）	796,000	0	796,000	0	796,000		
本部分	796,000		796,000		796,000	労務・経理等の本部事務経費	
当該施設分	0		0		0		
二一三対応費	1,119,000		1,119,000		1,119,000	利用料金収入の1/3	
支出合計	48,968,000	0	48,968,000	0	48,968,000		
差引	0	0	0	0	0		
自主事業費収入				0			
自主事業費支出				0			
自主事業収支				0			
管理許可により行う事業費収入				0			
管理許可により行う事業費支出				0			
管理許可により行う事業収支				0			

令和8年度 指定事業(指定管理事業)計画書

募集対象	事業名(教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	鉄道と街の歴史①	4	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力)鶴見鉄道倶楽部
成人	絵手紙体験	4	1	12	12	6,000	7,200	13,200	有	600	6,000	6,000	材料費@600円
幼稚園児から小学生と保護者	ラベンダーを植えよう	4	1	6組	12	0	0	0	無	0	0	0	協力)サカタのタネ
成人	季節の和菓子作り①	5	1	12	12	0	24,000	24,000	有	2,000	0	0	材料費@2000円
どなたでも	ヨコハマベイフィルハーモニー 公開リハーサル	5	1	自由	30	0	0	0	無	0	0	0	ヨコハマベイフィルハーモニー
成人	横浜界隈紹介①	5	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	
成人	国際理解講座 留学生に学ぶ①	5	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	共催:国際学生会館
成人	アロマの虫よけスプレー	5	1	10	10	6,000	5,000	11,000	有	500	6,000	6,000	材料費@500円
成人	ストレッチ教室	6	4	10	40	15,000	10,000	25,000	有	1,000	6,000	24,000	保険料1000円
成人	簡単おやつ講座①	6	1	10	10	11,000	20,000	31,000	有	2,000	6,000	6,000	材料費@2400円 保険料1000円
自由	こどもワークショップ	6	1	自由	30	15,000	0	15,000	無	0	12,000	0	材料費2000円 保険料1000円
成人	タオル体操	6	2	10	20	8,000	5,000	13,000	有	500	6,000	12,000	保険料1000円
成人	潮田の休日①	6	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	
乳児と保護者	ベビーマッサージ	6	3	10組	60	13,000	8,000	21,000	有	800	6,000	18,000	保険料1000円×3
幼児と保護者	親子のリトミック教室①	7	3	10組	60	20,000	8,000	28,000	有	800	9,000	27,000	保険料1000円 助手1名
成人	姿勢・歩き方教室①	7	2	10	20	7,000	6,000	13,000	有	600	6,000	12,000	保険料1000円
成人	鶴見の歴史	7	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力)つるみ歴史の会
乳幼児と保護者	プレイルームで遊ぼう	7	1	各回8組	32	10,000	0	10,000	無	0	0	0	材料費9000円 保険料1000円 プレイルーム事業
小学生と保護者	夏休み親子木工教室	7	1	10組	20	1,000	6,000	7,000	有	600	0	0	協力)横浜建設一般労働組合 保険料1000円
小・中学生	夏休み卓球教室	8	4	20	80	27,000	16,000	43,000	有	800	5,000	40,000	保険料3000円 講師2名
小学生	こども工作教室	8	1	10	10	3,000	6,000	9,000	有	600	6,000	6,000	材料費@200円 保険料1000円
小学生	夏休み科学教室	8	1	10	10	11,000	6,000	17,000	有	600	9,000	9,000	助手1名 材料費@700円 保険料1000円
成人	花咲く書道	9	1	10	10	5,000	11,000	16,000	有	1,100	6,000	6,000	材料費@1000円
自由	潮田交流プラザ 秋まつり	9	1	自由	1000	0	0	0	無	0	0	0	ニーズ対応費より支出
成人	ドミンゴさんのラテンミュージックコンサート	9	1	30	30	0	6,000	6,000	有	200	6,000	6,000	
成人	鉄道と街の歴史②	10	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	協力)鶴見鉄道倶楽部
成人	季節の和菓子作り②	10	1	12	12	0	24,000	24,000	有	2,000	0	0	材料費@2000円
幼児と保護者	親子のリトミック教室②	10	3	10組	60	20,000	8,000	28,000	有	800	9,000	27,000	保険料1000円 助手1名
成人	健康長寿の秘訣を聞こう 「脳トレ」と認知症予防体操	10	1	20	20	6,000	6,000	12,000	有	300	6,000	12,000	講師2名

募集対象	事業名(教室名)	開催時期	開催回数	参加人員		経費			1人あたり参加費		講師謝金		備考 (共催団体・その他)
				募集人数 (人)	延参加 人数(人)	委託料支 出総額 (円)	参加者 負担総額 (円)	総経費 (円)	徴収の 有・無	参加費用 (円)	1回1講師 あたり (円)	1教室講 師謝金額 (円)	
成人	曼荼羅アート	10	1	10	10	6,000	6,000	12,000	有	600	6,000	6,000	材料費@600円
成人	お正月干支小物作り	11	2	8	16	18,000	12,000	30,000	有	1,500	9,000	18,000	材料費@1500円 助手1名
自由	ヨコハマベイフィルハーモニー 公開リハーサル 第9	11	1	自由	100	0	0	0	無	0	0	0	ヨコハマベイフィルハーモニー
成人	セルフハンドマッサージ	11	1	10	10	1,000	5,000	6,000	有	500	6,000	6,000	
成人	読書活動推進 朗読会	11	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	鶴見区読書活動推進月間事業
成人	そば打ち講座	11	1	10	10	7,000	12,000	19,000	有	1,200	9,000	9,000	材料費@900円 保険料1000円 助手1名
成人	編みぐるみ教室	11	1	10	10	4,000	8,000	12,000	有	800	6,000	6,000	材料費@600円
成人	羊毛フェルト教室	12	1	10	10	4,000	8,000	12,000	有	800	6,000	6,000	材料費@600円
小学生	クリスマス工作	12	1	10	10	5,000	6,000	11,000	有	600	6,000	6,000	材料費5000円
未就学児と保護者	クリスマスお楽しみ会	12	1	15組	30	1,000	0	1,000	無	0	0	0	保険料1000円
未就学児と保護者	おもちゃドクター	12	1	15組	30	12,000	0	12,000	無	0	6,000	12,000	講師2名
成人	お正月生け花教室	12	1	10	10	6,000	20,000	26,000	有	2,000	6,000	6,000	材料費@1900円 保険料1000円
成人	留学生に学ぶ②	12	1	16	16	2,800	16,000	18,800	有	1,000	5,000	6,000	共催:国際学生会館 保険料1000円 材料費@800円
小学生	書初め教室	12	1	10	10	9,000	5,000	14,000	有	500	9,000	9,000	材料費@500円 助手1名
成人	ヨーガ・ヨーガ療法	1	1	10	10	1,000	6,000	7,000	有	600	6,000	6,000	保険料1000円
成人	簡単おやつ講座②	1	1	10	10	5,000	15,000	20,000	有	1,500	6,000	6,000	保険料1000円 材料費@1300円
成人	ストレッチ教室②	1	4	10	40	15,000	10,000	25,000	有	1,000	6,000	24,000	保険料1000円
成人	横浜界隈紹介②	1	1	20	20	0	6,000	6,000	有	300	6,000	6,000	
成人	エコ手芸	1	1	8	8	5,200	6,400	11,600	有	800	6,000	6,000	材料費@700円
成人	カリグラフィー教室	2	1	10	10	9,000	7,000	16,000	有	700	6,000	6,000	材料費@1000円
成人	習字講座(写経)	2	1	10	10	5,000	6,000	11,000	有	600	6,000	6,000	材料費@500円
小学生と保護者	料理教室	2	1	8組	16	1,000	6,400	7,400	有	800	0	0	協力)日清製粉グループ 材料費@800円 保険料1000円
成人	我が家のみそ作り	2	2	16	32	34,000	64,000	98,000	有	2,000	9,000	18,000	協力)小堀産業 材料費@2500円 助手1名
成人	潮田の休日②	3	1	20	20	0	0	0	無	0	0	0	
成人	姿勢・歩き方教室②	3	2	10	20	5,000	8,000	13,000	有	800	6,000	12,000	保険料1000円
乳幼児と保護者	はなしのお宿	4月～3月	11	自由	260	33,000	0	33,000	無	0	3,000	33,000	協力)はなしのお宿 ブレイルーム事業
自由	けん玉道場	4月～3月	12	自由	100	24,000	0	24,000	無	0	2,000	24,000	協力)鶴見けん玉倶楽部
乳幼児と保護者	子育て相談	4月～3月	51	自由	100	0	0	0	無	0	0	0	協力)鶴見区こども家庭支援課 ブレイルーム事業
						0							
			148		2,668	397,000	451,000	848,000				490,000	

令和8年度 潮田地区センター自己評価表

目標設定 の 視 点	計画内容及び運営目標	計画内容及び運営目標 に対する実績	今後の取組 (改善計画)	自己 評価
利用者 サービス	事業計画書 (2)イ 地域特性、地域ニーズ ①地域支援 自治連だより作成 あいねっと推進 ②多文化共生 国際理解講座、多文化共生情報発信拠点 ③子育て支援・こどもの居場所 子育て相談、はなしのお宿（絵本読み聞かせ） ロビー（第三の居場所）、七夕飾り、クリスマスツリー 絵本、児童書の充実、こどもの本総選挙 ④高齢者支援 健康づくり、社会参加促進、余暇の充実			
	(2)ウ 公の施設としての管理 ①親切・丁寧な対応 ②インターネットによる公平な利用予約 ③土日開催の指定事業数の増加 ④日常点検、清掃など環境整備			
	(4)エ 利用者ニーズの把握と運営への反映 ①利用者ニーズの把握 事業報告書様式 11 12 15 日常的なコミュニケーション 利用者会議（年2回） 利用者アンケート（年1回）、ご意見箱 指定事業アンケート 利用者統計分析			

	自治連合会との意見交換 学校との意見交換 あいねっと支援チーム会議 ②施設運営への反映 事業報告書様式 4 5 15 反映方法 運営協議会（年 1 回） 協会事務局（随時） 館長会（毎月） 反映事項 運営改善、指定事業企画、図書購入、ニーズ対応費			
	（４）オ 利用者サービス向上の取組 ①インターネット予約の導入 ②会議室・ロビーへ Wi-Fi 環境の提供 ③多種・多様な指定事業の開催			
業務運営	事業計画書 （３）ア 管理運営に必要な人員、人員体制 ①館長、副館長、統括主任、主任は各 1 人 スタッフ（午前、午後、夜間） 14 人で、開館時は 3 ～ 4 人常時勤務 ②スタッフは、地域から採用			
	（３）ウ 緊急時の体制と対応計画 ・ 防災計画に基づく対応 ・ 潮田交流プラザ防災体制 3 館防災体制確立 3 館合同防災訓練（年 2 回） ・ 安全、安心な施設運営、事故防止 防犯カメラ、スタッフ点検、業務日誌			
	（４）イ 利用促進策 ①広報・PR ミニコミ誌、SNS の活用 ②利用者サービスの向上 会議室・ロビーに Wi-Fi の提供			

	図書コーナー充実（新刊図書年 300 冊購入） ③魅力的な指定事業 土日開催、当日参加可能 ④関係機関との連携 つるみ区民地域活動センターとの連携（講師、チラシ） 潮田地域ケアプラザ、国際学生会館との共催 地域団体との共催		
	（４）キ 本市重要施策に対する取組 ①情報公開（館内、HP で公開） ②人権尊重（スタッフ啓発） ③障害者福祉政策（合理的配慮の提供、認知症理解） ④環境への配慮（ルート回収参加、ゴミ箱の未設置） ⑤市内中小企業優先発注（設備管理、清掃委託、備品等購入） ⑥男女共同参画（女性の登用、男性も参加しやすい事業） ⑦多文化共生（鶴見国際交流ラウンジ、ABC ジャパン等と連携） ⑧読書活動推進（図書コーナー充実） ⑨あいねっと推進支援（潮田地区推進会議出席） ⑩地域の課題や情報共有を図る体制 地区連合自治会等の行事参加・地域交流 あいねっと支援チーム会議・地域の課題共有 学校・家庭・地域連携事業実行委員会 3 施設会議（国際学生会館、ケアプラザ、地区センター） （５） 指定事業計画 事業報告書様式 5 ・多種、多様な事業 ・福祉保健センター、福祉・保健、まちづくりなどの様々な団体と連携 ・潮田地域ケアプラザ、国際学生会館と連携 ・潮田公園コミハ、寛政中コミハと連携 ・社会貢献事業の実施 （６）施設の維持管理計画 事業報告書様式 6 7 8 9 ①施設の維持管理 ・専門業者による保守管理及び清掃 ・職員による日常点検及び清掃 ②老朽化と修繕対応 施設管理者点検、建築基準法第 1 2 条点検、技術相談票提出による市からのアドバイス活用 ③備品管理 年に 1 回、備品台帳に基づく現品確認の棚卸を実施して記録する		

職員育成	事業計画書 (3)イ 個人情報保護の体制と研修計画			
	・個人情報保護の体制 個人情報保護規程、方針の制定、研修実施			
	・研修体制 施設研修、法人研修、派遣研修 階層別研修、テーマ別研修			
	・人材育成 意向調査・面談 講師人材の育成 内部昇任制度 職員表彰制度			
財務	事業計画書 (6) 施設の維持管理計画における効率化の工夫 職員又は常駐設備管理者による軽易な修繕実施			
	(7)ア 収入計画の考え方 前提 休館、時間短縮、利用制限なし 稼働率 52% 利用料金収入 3,358 千円			
	(7)イ 増収策 事業報告書様式 1 ①利用料金収入 インターネット予約促進、新規団体の開拓による稼働率向上 ②指定事業収入 適切な参加費の設定による収入の確保 ③雑収入 自動販売機収入の確保 体育室自動販売機再稼働			
	(4)ウ 支出計画 10万円以上の契約の見積合わせ 内部講師活用等による指定事業費の縮減 (4)カ ニーズ対応費の使途 事業報告書様式 4 図書、利用者用備品、卓球台、秋まつり経費			
新型コロナ 感染症 対応	・基本的感染防止対策 ・利用者への注意喚起を継続			

利用者等の意見				
---------	--	--	--	--

《自己評価》

- A：計画、目標を上回って実施
- B：計画、目標を保持して実施
- C：計画、目標を下回って実施

※「利用者等の意見」は、計画内容及び運営目標欄に利用者等から寄せられた意見・要望を、計画内容及び運営目標に対する実績・今後の取組（改善計画）欄に意見等に対する対応を記載